

一般財団法人全日本野球協会
組織運営の強化に関する人材の採用及び育成に関する計画

1. (目的)

本計画は、一般財団法人全日本野球協会（以下「本協会」という。）が、「わが国におけるアマチュア野球界を代表する団体として、野球競技の普及及び振興を図り、もって児童・青少年の健全な育成及び国民の心身の健全な発達に寄与し、または豊かな人間性を涵養すること、更に国際友好親善に貢献すること」という本協会の目的遂行に向け、組織運営の強化に資する人材の採用及び育成を実現するための、基本方針および実施事項を定めることを目的とする。

2. (人材採用の基本方針)

- ① 本協会は、組織運営の強化に必要な知識や技術に加え、人間性も考慮した人材の採用を行う。
- ② 採用にあたっては、本協会の目的の理解、ガバナンスやコンプライアンスへの理解、コミュニケーション能力、ドキュメンテーション能力、基礎的な IT リテラシー、課題発見・解決の能力、職務へのモチベーション、外国語能力等を総合的に評価するものとする。
- ③ 原則として公募を行い、広く外部から優秀な人材を募る。
- ④ 業務の性質に応じて、外部専門家（弁護士、税理士、社労士、ガバナンス・コンプライアンス有識者等）の活用を含め、多様な人材の確保に努める。

3. (人材育成の基本方針)

組織運営の強化のため、採用した人材が新たな知識や知見を得て持続的に成長できる教育体系を整備する。

例) ガバナンス・コンプライアンス教育の実施、スポーツ庁・日本オリンピック委員会・その他外部団体が実施する研修への派遣や有期の人材交流、イベントの視察 等

4. (職場環境の整備)

- ① 本協会は、大会・講習会等の不規則な勤務スケジュール下でも、心身の健康を維持できる環境を整えるため、フレックスタイム制を採用し、必要に応じたテレワークを認める。
- ② その他、採用した人材が能力を最大限に発揮し、伸ばせる職場環境づくりに努める。

5. (意見聴取)

本計画の策定および見直しにあたっては、役職員等から幅広く意見を聴取する。

6. (PDCA)

本計画は、PDCA サイクルに基づき継続的に見直すものとする。

7. (計画の変更)

本計画の変更をする場合は、本協会理事会の承認を得るものとする。

[2026年2月25日 理事会承認]